



こだま

《生徒の指標》【旭中学校生徒の誓い】
 「世界の旭中学校 私がそれを代表する」旭中学生会

1. 私たちは、心をこめてあいさつをします。
2. 私たちは、時間を守り、自ら学習に励みます。
3. 私たちは、他人の気持ちを尊重し、助け合います。
4. 私たちは、進んで働きます。
5. 私たちは、社会生活のルールを守ります。



師走も半ばを過ぎ、例年なら楽しく聞こえるジングルベルも今年は寂しさが伝わってきます。全国の新型コロナ感染者も毎日 2,000 人を超えるのが当たり前のようになり、GoTo トラベルも全国一斉停止になるなど、危機感は募るばかりです。

本校の今年度を振り返ると、2 か月間の臨時休業や分散登校など異例のスタートでしたが、夏休みの短縮などにより、授業時数を確保した上で、感染対策に努めながら、学年別の体育大



玄関にはツリーと団旗



行うことができました。生徒たちも日に日に活気を取り戻し、いい形で令和 2 年を終えることができそうです。何とかここまで来ることができたのは、皆様のご理解、ご協力のおかげです。大変お世話になりました。どうぞよいお年をお迎えください。



フレーフレー

2020 スローガン 「Challenge!!」

乗り入れ授業を実施しました。

12 月 17 日から 21 日にかけて、小学校で乗り入れ授業を実施しました。小中一貫教育として、中学校の教員が小学 6 年生の各学級で授業を行うもので、築瀬小では小泉教諭が英語を、中央小では熊沢教諭が数学を、城東小では大門教諭が体育の授業を行いました。小学生に教えてみて「緊張した。」「新鮮だった。」など感想を話していました。

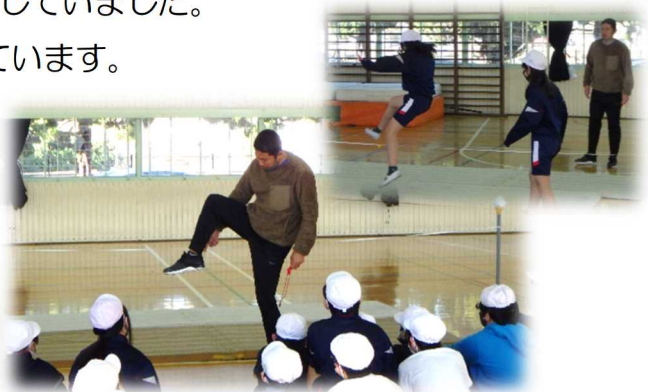
6 年生が旭中に入学する日を楽しみに待っています。



算数から数学へ



Can you ~? と I can ~



走り高跳び

相談学級が強歩に Challenge!!

11月27日、相談学級が毎年実施している強歩に今年もチャレンジしました。河内総合運動公園までの全長21kmのコースを7時間以上かけて歩き切りました。この日のために、10kmくらいの練習を2回行い、休憩場所や安全面なども確認して臨みました。

天候にも恵まれ、いい思い出になったと思います。



職業について学びました。

11月27日、2年生が宇都宮東病院から講師を招いて、職業について講話を聞きました。例年行っている5日間の宮っ子チャレンジウィークが中止になったため、キャリア教育の一環として実施したものです。生徒からは「ほとんどの人たちの仕事のやりがいがあることが患者に感謝されることだった」「どの職業でもコミュニケーションが大切だと分かった」「(職場の中に)それぞれ仕事はあるけど、すべてが揃って医療機関が成り立つことが分かった」などの感想がありました。

生徒の感想を送ったところ、講師の方から感謝したとお手紙をいただきました。お忙しい中、来ていただいたので、感謝の気持ちが伝わってよかったと思います。



校内研修を行いました。

12月2日と17日、校内で職員研修を行いました。2日は人権教育の研修で、LGBTについてグループで協議し理解を深めました。17日はスクールカウンセラーの原口先生に講師をお願いし、生徒たちの学級での状況を調べるQ-Uという検査について検査結果の分析方法など研修しました。



とても喜んでくれました。

12月17日、先日の下野新聞を読んだ方が大変喜んでくださり、3年生に黄ぶなの飴をもってわざわざ学校まで来てくれました。

生徒たちには、「みんなのいいところを家族のように喜んでくれる人がいることを忘れないでほしい。」という話をしました。



○ 学校だよりは、旭中ホームページでもご覧になれます。QRコード⇒スマホの場合は、画面左下の△マークをタップするとパソコンと同じ画面になります。左列の「各種たより・通知文」の中にあります。

